



RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2011-2012 年度 No. 3 5

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F
ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashore@athena.ocn.ne.jp

2011-2012 年度 会長 高瀬顕正、幹事 浅田裕二

2011-2012 年度 RI テーマ



「こころの中を見つめよう
博愛を広げるために」
(カルヤン・パネルジー会長)

例 会 記 録(PETS 報告)

第 1 6 1 3 回例会

平成 2 4 年 3 月 2 1 日(水)

井波文化センターエイトホール

1. 点 鐘 小西副会長
2. ソング 「四つのテスト」
3. ゲスト：金田安夫富山第 3 分区ガバナー補佐（新湊 RC）
4. ビジター：市堰豊君（砺波 RC）



5. **会長の時間（小西副会長）**：高瀬会長が岐阜に出張なので、代わりに挨拶申し上げます。金田ガバナー補佐、そして市堰さん、ようこそ。先日の F.S.M.は良い会場でした。横山豊介先生のパナーデザインが決まり、その後の懇親会も大変盛り上がり、良い F.S.M.になりました。

昨日、10 年ぶりに神戸まで用があり、JR 日帰りで行ってきました。久しぶりの高岡駅で、工事中でもあり迷子になりました。神戸も少し暖かいかなと思っていましたが、こちらと同じで風邪が大変冷たくて、ま

だまだ春遠からじという思いで帰ってきました。



6. 金田ガバナー補佐ご挨拶：今日は、先日の IM の御礼に参りました。田中南砺市長さんは、テーマに敏感に理解をし反応され、運営する側として大変嬉しく思っております。4 人の市長さんが並んで頂き、右端が田中さんは、皆さん方は不満だったかもしれませんが、理由があります。コーディネーターから一番遠い位置に反応の良い方という意図でありました。4 市長さんは控室でも、大変緊張をされており、何を話をすればよいか、中には部下に下調べをさせて資料持参で出席された方もいらっしゃいました。2 年後には新幹線が開通しますし、ロータリアンとして各地区を代表する方々がお集まりですので、共通の利益・共通の認識を持つことが重要だと思い企画しました。特に 4 市長さんが全員登壇して頂き、大変嬉しく思いました。さて、新湊 RC は 5 月に設立 40 周年を迎えます。IM に少し協力すればどうかということになり、予算も少し頂戴し、市内遊覧も実施しました。また、食事会も

「食彩しんみなと」の実行委員長がロータリーのメンバーでもあり、それとタイアップして実施させてもらいました。全クラブの懇親会場を訪問させて頂きましたが、どの会場も良かったと思っています。皆さんの「翁」もそれなりに満足してお帰り頂いたのではと安堵しております。お願いがあります。お渡ししましたサービス券をまだ使用していない方が多くおられるようです。今月末までですので、是非とも使って頂きたいと思います。それから、GSE ですが、間もなく来日し、富山第3分区にも来月入られます。一応、高岡地区と射水地区で受けることになっています。それが終わり、5月15日まで各クラブの会員数をRIに報告します。そのために、各クラブを訪問し確認することになっていますので、よろしくお願いします。そこまで行くと私の仕事が大体終わることになりますが、新湊 Rc40 周年記念もあり、6月の新旧会長幹事会で引き継ぎが残っております。最後にもう一度、IMのご協力本当に有難うございました。

7. 幹事報告：①米山梅吉記念館より。「春季例祭」の案内と会員募集（各テーブル配布）②米山奨学会より、「ハイライトよねやま」「2月寄付金傾向」（各テーブル配布）③東日本大震災義捐金、20000円ガバナー事務所へ送金完了。④第1回硬式テニス親睦会のお知らせ⑤当クラブの例会変更、ア、4月11日観桜会家族旅行の為、時間・場所変更。イ、4月18日良い歯の日キャンペーン、10時から井波第一保育園。ウ、5月2日の例会は、4月29日の南砺の山々を守る植樹祭に変更。

8. 委員会報告：①出席委員会：本日16名出席（80.00%）②親睦委員会：4月11日観桜会家族旅行の計画です。上田さんより2つの案を出してもらいました。1つは、石川県林業試験場樹木公園と小松・赤穂谷温泉、もう一つは富山の富岩運河観光と松川べり花見、雅楽俱のコースです。今この場で、どちらかに決めたいと思いますので、挙手お願いします。【石川県が圧倒的多数】それでは、石川県方面に決まりましたので、皆さんよろしくをお願いします。

9. ニコニコBOX（本日9名、12000円）

金田ガバナー補佐：IMの御礼。2月19日、皆様のお陰で

IM無事終了しました。本日は、そのお礼に参りました。

河合エレクト：金田様ようこそ。本日の卓話はPETS報告です、助け舟よろしくをお願いします。

横山豊介会員：バナーのデザイン、認めてもらい感謝します。

小西会員：金田ガバナー補佐様、市堰様ようこそ。本日は河合エレクトのPETS報告ですが、早退失礼します。

荒木会員：ようやく梅のつぼみが膨らみました。法に従い法にならう。務めを遂行するのみ。

山本会員：来週例会欠席、よろしくお願いします。前回例会、真太ラーメン、美味しかったです。

中島会員：先週は福野へ、そして2次会まで有難うございました。本日は河合エレクトのPETS報告、次年度の強調事項、重点は何か、興味ある所です。

水島会員：先週はFSM有難うございました。本日は民生委員送別会の為、早退します。

岩崎会員：次男が本日より我が社に入社しました。農業の未来は不透明ですが、しっかり頑張ってくれることを期待しています。



卓話「PETS 報告」河合耕一エレクト

河合エレクト：PETS報告をさせていただきます。金田さん、先日は有難うございました。富山電気ビルで、もう1

週間以上前になりますが、PETS（次期会長研修セミナー）がありました。小西次期ガバナー補佐も一緒に行きましたので、補足してもらおうと思いましたが、早退されましたので、不安ですが、金田さんもいらっしゃいます。抜けていたら後程よろしくお願ひします。お手元に写真入りで PETS 報告書を配布しました。併せて次期役員名簿も配らせて頂きました。少ない会員のクラブですので、2-3 年連続の方もいらっしゃいますが、ご理解の上、よろしくご協力をお願いします。【下記紫字：河合エレクト参考資料】

~~~~~  
**2012～2013 河合年度「東となみ RC」役員名簿（案）**

会長 河合 耕一  
 副会長 三角 信行  
 幹事 上田 昭二 ・副幹事 木村英典  
 会計 荒木 憲一 ・副 横山豊介  
 SAA 中島 眞市 ・副 斉藤 彰  
 会長エレクト 水島 政光  
 会長ノミニー 坂井 彦就  
 米山カウンセラー 斉藤 彰  
 クラブ奉仕委員長 坂井 彦就 ・副 斉藤 彰  
 会員増強 岩崎 修 ・副 坂井 彦就  
 雑誌・広報 助田 幸雄 ・副 三角 信行  
 会報 長谷川総一郎・副 山本 武夫  
 親睦活動 長谷川総一郎・副 長谷川吉美  
 出席・プログラム 横山 幹 ・副 岩崎 修  
 職業奉仕委員長 三谷貴志夫 ・副 高瀬 顕正  
 社会奉仕委員長 山本 武夫 ・副 横山 幹  
 国際奉仕委員長 高瀬 顕正 ・副 浅田 裕二  
 新世代 浅田 裕二 ・副 山本 武夫  
 ロタリー財団 斉藤 彰 ・副 助田 幸雄  
 地区広報委員会委員 斉藤 彰

地区ガバナー補佐 小西 勝

~~~~~

河合エレクト： さて、PETS 報告書にも書いておきましたが、中尾ガバナーエレクトが話をされ、田中作次次期 RI 会長は素晴らしい人ですと、紹介がありました。中尾さんの話、自分の言葉で語られる姿にすごく感激しました。今までのイメージとは違い、さすがインテックの会

長さんだと、ただの人ではないな、恐れ入りましたという感じで話を聞いておりました。私の時にガバナーをして頂くという幸運に感謝しております。そして、次期 RI 会長が、歴代 3 人目となる日本の方です。これもラッキーだと思いました。私は英語が全くダメであり、日本語でお話し頂ける RI 会長は、大変ありがたいと思います。所が、田中さんは英語の表現力が大変上手であり、その力強いスピーチに、これまた英語が堪能な中尾さんが感激したということでした。

2012～2013 の RI 会長は、田中作次氏（埼玉県八潮市 RC）です。



テーマ『奉仕を通じて平和を』（Peace Through Service）・・・“平和”という概念は人や文化や、社会環境によって違いがあります。“奉仕”とは片手間にすることでもなく、玉に取り組むことでもありません。奉仕とは人としての生き方です。

思いやりの心を重んじて、調和の為に奉仕を实践する事で、私たちは平和「奉仕を通じて平和を」もたらすために、積極的に活動をお願いします。

田中作次氏は、昭和 14 年に新潟県栃尾市の山間の貧しい農家に生まれ、中学を卒業し墨田区のガラス工場に集団就職されました。縁あって埼玉県八潮市の売場面積 8 坪の文房具屋の養子となり、中古のトラック 1 台を買ってもらい、紙の卸商売を始めて、懸命に働き、全国トップ 5 社と直接取引する事を目標にして、やがて上場会社に成長され現在は日用品卸商「あらた」の相談役です。



新しい年度のパナーを預かってきましたので、予告でイメージを感じてもらうために、この時間だけ掲げさせていただきます。【演台にパナーを掲げる】

配布資料の裏面に、先日了解いただいた「東となみロータリークラブ」のパナーが載っていますので、ここで横山豊介先生に改めて説明をお願いしたいと思います。



横山豊介会員：これまでは、井波庄川でありましたが、福野が加わりましたのでどうしても名前を変えなければならない、それで東となみロータリークラブという名称になりました。今までですと、獅子頭や瑞泉寺、庄川の水がテーマでしたが、色で表現したらどうかと考えました。

新デザインは、左のブルー(空色)は、庄川の水の色です。下の茶色は、井波の木彫りの木の色です。右側の赤は、福野の夜高行燈の赤を使ってみました。余った白のデザインが今回の要であり、クラブのメンバーが将来、福野からも増えてきた時に赤が増えてくるような事を望んで配置しました。

ロータリーのマークは金色で、JAPAN も金色です。バックは現在のダークブルーを使います。出来上がったら非常に引き立ったバナーになると思っています。

河合エレクト：皆さん方へ、井波庄川ロータリークラブが、なぜ、東となみロータリークラブに変わったかを説明する資料を作りました。

~~~~~  
東となみ RC への名称変更理由(質問を受けることが多くなります。1 分間で説明して下さい)

井波・庄川クラブは砺波 RC から独立して 32 年が過ぎました。8 年前の平成の合併に伴い、井波は南砺市に、庄川は砺波市にそれぞれ合併し、2 つの市にまたがり 2 つの市をつなぐ珍しいクラブになりました。

近年は隣接する福野地区からの会員も徐々に増え、井波・庄川という限定された地域の名称では、会員の勧誘の面からも都合の悪いネーミングになってきました。

これらの旧町名は長い間「東砺波郡」という冠の下でつながり、誰もが聞きなれた地域の名称ですが、合併後には

どこにも残らない名称でもあります。

そこで当クラブは、会員エリアの拡大を目指すと共に、両市にまたがる地域をつないできた“東となみ”の名を、これからも絆の証として残すために『東となみロータリークラブ』と名称を変えます。

~~~~~  
河合エレクト： さて、次年度の地区ガバナーは、中尾哲雄さんですが、ここでよく知っておられる方もありますが、どんな人か説明します。

~~~~~  
2012-2013 年度 2610 地区ガバナー

中尾 哲雄氏(富山みらい RC 特別代表)

昭和 11 年生 1995-1996 年度富山西 RC 会長

1997 富山みらい RC 設立メンバー



「超私の奉仕」は、人はみな自分だけでは生きて行けないということを教えてくれています。

※ クラブの強化

「楽しみ」は必要です。ロータリーの一部でもあります。しかし楽しみは 2 番目であり、一番大切なのは「仕事」です。会員は皆ロータリーを楽しんでいます。最も大切な事、つまり私たちがここに居るのは仕事であり、奉仕であり、私たちが周りに与える影響でなければなりません。

※ 計画から戦略へ

運営の工夫(世界の 70%は夜の例会)、会費の見直し(食事なし)、35 歳以下の会員の会費免除や減額。3 分間スピーチの訓練(心に残るロータリー体験を 3 分間で説明する。これが仲間を広げる力となり、スピーチ力向上になる。

新会員の勧誘と現会員の維持が重要。毎年 10 万人が入会し 10 万人以上が退会しています。

## 2610 地区の目標 中尾哲雄

- ① 基本的なロータリーの考え方で(色々な事を)学ぼう。  
ロータリーの目的・職業の根っこにサービスの理念を置く事。…地区研修委員会、IM などです。
- ② 誠実な職業の理念のもとビジネス交流を図ってゆこう。自らが高い倫理を求め、事業の道德水準を高める。  
(価値判断を損得よりも善悪で)
- ③ 元気のクラブをつくってゆこう
  1. 新しいビジネス分野を発掘して職業分類表を大きくしていく。
  2. 会費免除も検討する。
  3. 地域の為に何が出来るか考えよう。
  4. クラブに「財団の未来夢計画」を理解して頂く年である。
  5. 米山奨学生を一人でも多く支援したい。一国に偏らないで多くの国と交流する。
  6. 各会員がロータリーの良さを自分の言葉で説明できるように。
  7. ロータリーについての問題点、改革、その方向等について考える機会を持ってほしい。地区として「ロータリーを考える委員会」を設置する。

~~~~~  
河合エレクト： 当クラブは少人数ですし、卓話で話す機会も多いので、皆さん、話慣れしています。しかし、大きなクラブでは 2 年半～3 年に 1 回回ってくるというようなクラブもあるようです。30 分の卓話時間では回転できないので、ミニ卓話で、1 人 10 分ずつとか、15 分というような方法をとっておられるようです。

私どものクラブも 1 回ずつ回ってきますが、たまには 3 分あるいは 5 分間ということで、ミニ卓話を行う機会があってもいいのではないかと考えています。

会長と幹事は毎回話す事がありますが、会員の中では一言も発することなく帰ってしまうことがあるようで、ミニ卓話があってもいいかなと思いつきみたいな事を考えています。

以上、PETS の報告とさせていただきます。